

様式第二号の十三（第八条の十七の二関係）

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

2024年 6 月 27日

大阪府知事 様

住 所 大阪府和泉市肥子町1丁目10-17

提出者

氏 名 社会医療法人生長会

理事長 亀山 雅男

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0725-43-1234

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	府中病院
事業場の所在地	大阪府和泉市肥子町1丁目10-17
計画期間	2024年4月1日～2025年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	83：病院
② 事業の規模	380床
③ 従業員数	1069名
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	優良認定業者へ処理委託。焼却

(日本産業規格 A列4番)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項											
(管理体制図) 別紙のとおり											
特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項											
①現状											
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">【前年度（2023年度）実績】</th> </tr> <tr> <th>特別管理産業廃棄物の種類</th> <th>感染性廃棄物</th> <th>引火性廃油</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>排出量</td> <td>415.2 t</td> <td>0.65 t</td> </tr> </tbody> </table> <p>(これまでに実施した取組) 特になし</p>			【前年度（2023年度）実績】			特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	引火性廃油	排出量	415.2 t	0.65 t
【前年度（2023年度）実績】											
特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	引火性廃油									
排出量	415.2 t	0.65 t									
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">【目標】</th> </tr> <tr> <th>特別管理産業廃棄物の種類</th> <th>感染性廃棄物</th> <th>引火性廃油</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>排出量</td> <td>413.0 t</td> <td>0.58 t</td> </tr> </tbody> </table> <p>(今後実施する予定の取組) 特になし</p>			【目標】			特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	引火性廃油	排出量	413.0 t	0.58 t
【目標】											
特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	引火性廃油									
排出量	413.0 t	0.58 t									
特別管理産業廃棄物の分別に関する事項											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>①現状</th> <th colspan="2">(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 透析回路用ディスポは専用段ボールに、鋭利なものは黄色のバイオハザードボックスに分別している。</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>②計画</td> <td colspan="2">(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記と同じ</td> </tr> </tbody> </table>			①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 透析回路用ディスポは専用段ボールに、鋭利なものは黄色のバイオハザードボックスに分別している。		②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記と同じ				
①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 透析回路用ディスポは専用段ボールに、鋭利なものは黄色のバイオハザードボックスに分別している。										
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記と同じ										

別紙 2025年度管理責任者

特別管理産業廃棄物管理責任者氏名

■地区管理責任者氏名

部署名	主責任者	副責任者
外来		
東2病棟		
東3病棟		
手術室・中央材料室		
内視鏡室		
人工透析室		
薬剤科		
臨床検査室		
放射線室		